

利用成果報告書

- 1 課題番号 H30-H17
- 2 報告者 加藤 大 昭和大学薬学部
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 ナノ粒子の迅速評価解析法の開発
- 5 使用装置名 分光蛍光光度計
- 6 利用期間 平成 30年 4月 1日 ~ 平成 31年 3月 31日
- 7 利用成果・実績の概要 DOXILの蛍光指紋を各種条件下で測定し、ドキソルビシンの放出を評価した。
- 8 社会・経済への波及効果 ナノ医薬品の品質評価や薬効評価に本手法が利用できると期待される。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し

10 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文(発表題目)	発表者氏名	発表した場所(学会誌・雑誌等名)	発表した時期	国内・外の別
A simple and easy method of monitoring doxorubicin release from a liposomal drug formulation in the serum using fluorescence spectroscopy	Ayako Watanabe, Shuhei Murayama, Koji Karasawa, Eiichi Yamamoto, Satoru Morikawa, Ryo Takita, Shigeo Murata, and Masaru Kato	Chemical Pharmaceutical Bulletin	2019年4月号に掲載予定	国内